


地域経済分析システム 基本操作マニュアル



経済産業省

コンテンツの取扱いについて

- 地域経済分析システム上で提供される各種情報（以下、コンテンツという）には、著作権、ノウハウその他の知的財産権などすべての権利が、経済産業省又は経済産業省と提携する第三者に留保されています。
したがって、コンテンツを画面表示・印字・ダウンロードして利用する場合には、出典又は第三者が指定するクレジットを必ず記載してください。

本システムのマニュアルに記載されているシステム名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

- 地図データ出典 © 地理院タイル
-

目次

1	このマニュアルについて.....	1
2	メニュー一覧.....	2
3	基本的な使い方.....	5
3.1	トップ画面の説明.....	5
3.2	マップ・グラフの共通機能.....	9
3.3	スマートフォン画面の説明.....	22

1. このマニュアルについて

本書「基本操作マニュアル」

本システムの概要、基本的な操作方法、本システムで提供される各種コンテンツの操作手順を説明しています。



2. メニュー一覧

本システムは、「マーケティングマップ」「観光マップ」「人口マップ」「産業構造マップ」「地域経済循環マップ」「農林業漁業マップ」「医療・介護マップ」と呼ばれる7つの分析カテゴリから構成されています。

以下に RESAS で提供しているメニューと説明を一覧で記載する。

メニュー	説明
1. マーケティングマップ	
生活用品消費分析	地域のスーパー、ドラッグストアのレジのPOSデータを基に、飲食料品や日用品などの購入金額や購入点数などを表示します。
生産・消費地分析	地域のスーパー、ドラッグストアのレジのPOSデータを基に、生産地と消費地の関係、消費地別シェアの推移を表示します。
滞留人口メッシュ分析	携帯電話のアプリ利用者の位置情報を基に、エリア内に留まっていた人口を表示したり、指定したエリアの滞留人口推移や性年代別構成を表示します。
通過人口メッシュ分析	携帯電話のアプリ利用者の位置情報を基に、エリア内を通り過ぎた人口を表示したり、指定したメッシュの通過人口推移や性年代別構成を表示します。
事業所立地分析	電話帳に登録のある事業所を地図上に表示したり、指定したエリア内の産業別割合や事業所・店舗数の推移などを表示します。
2. 観光マップ	
観光地分析	全国各地の観光地情報と事業所情報と滞留人口の3つのデータを掛け合わせて表示します。
宿泊者分析	指定地域への宿泊者がどの地域から多く来ているのか、性別、参加形態別、宿泊日数別の延べ宿泊者数などで表示します。
国内観光消費分析	国内の観光客の消費動向を表示します。
インバウンド消費分析	インバウンドの消費動向を表示します。



3. 人口マップ	
人口構成分析	人口の推移や性年代別人口構成を、過去から 2050 年にかけて表示します。
人口増減分析	人口増減率などを、過去から 2050 年にかけて表示します。
自然増減分析	人口の自然増減の要因である合計特殊出生率や、地域少子化・働き方指標の散布図を表示します。
社会増減分析	転入・転出による人口の社会増減を表示します。
新卒者就職・進学分析	新卒者の就職・進学を契機とした地域間の流出入状況を表示します。
通勤通学人口分析	通勤や通学による日常的な自治体間移動状況を、昼間人口、夜間人口や昼夜間人口比率などで表示します。
将来人口推計分析	将来の人口推移や、自然増減と社会増減が将来の人口に及ぼす影響度を表示します。
地域人口メッシュ分析	総務省「国勢調査」の総人口などを 500m メッシュ単位で表示します。
将来人口メッシュ分析	2015 年人口と将来人口（2050 年）を 1km メッシュ単位で表示します。
4. 産業構造マップ	
産業構造分析	業種別に企業数、従業者数、売上高、付加価値額、事業所数の産業構成や、労働生産性等の付加価値額の構造を表示します。
製造品出荷額分析	製造品別に出荷額の推移を表示します。
経営環境分析	業界動向（付加価値額の規模・増減）と優先的な取り組みを表示します。



5. 地域経済循環マップ	
地域経済循環分析	地域のお金の流れを生産、分配、支出の三段階で表示するとともに、各段階におけるお金の流出・流入状況を表示します。
生産分析	産業別の移輸出入の収支状況を表示します。
分配分析	「総所得」「雇用者所得」「その他の所得」の流入状況などを表示します。
支出分析	「総支出」「民間消費」「民間投資」「その他支出」の流入状況などを表示します。
影響力感応度分析	ある産業の経済動向が、他産業の経済動向に及ぼす「影響度」や、地域全体の経済動向から受ける「感応度」を表示します。
6. 農林業漁業マップ	
農業経営体分析	農業の経営体数や雇用者数を表示します。
林業経営体分析	林業の経営体数や雇用者数を表示します。
海面漁業経営体分析	海面漁業の経営体数や就業者数を表示します。
内水面漁業経営体分析	内水面漁業の経営体数や従事者数を表示します。
湖沼漁業経営体分析	湖沼漁業の経営体数や従事者数を表示します。
冷凍・冷蔵工場分析	冷凍・冷蔵工場の工場数や従業者数を表示します。
水産加工工場分析	水産加工工場の工場数や従業者数を表示します。
7. 医療・介護マップ	
医療需給分析	医療の需要に関する指標や供給に関する指標を表示します。
介護需給分析	介護の需要に関する指標や供給に関する指標、介護保険料・介護費用を表示します。

3. 基本的な使い方

3.1. トップ画面の説明

ここでは、地域経済分析システムのトップ画面について説明します。
以下のようなトップ画面が表示されます。



① ログマーク

クリックすると、トップ画面に遷移します。

② 分析カテゴリの選択

表示されている分析カテゴリをクリックすると、そのカテゴリに関連するメニューが表示されます。

③グローバルメニュー

クリックすると、グローバルメニューが開きます。



	<p>■合算／比較地域の一覧</p> <p>各画面で使用できる合算・比較地域をあらかじめ登録・編集することができます。</p>
	<p>■基本的な使い方マニュアル</p> <p>RESAS の基本的な使い方マニュアルを PDF 形式でダウンロードできます。</p>
<p style="text-align: center;">利用規約</p> <p>1. 当ウェブサイトのコンテンツの利用について</p> <p>当ウェブサイト上で公開している情報（以下「コンテンツ」といいます。）は、別の利用ルールが適用されるコンテンツを除き、どこでも以下の1.7から1.7に定める利用ルール（以下「本利用ルール」といいます。）に従って複製、公衆送信、翻訳・変形等の転載等、自由に利用できます（本利用ルールに従って利用できるコンテンツを、以下「本コンテンツ」といいます。）。商用利用も可能です。本コンテンツの利用に当たっては、本利用ルールに同意したものとみなします。なお、別の利用ルールが適用されるコンテンツを除き、数値データ、簡単な表・グラフ等は著作権による保護の対象ではありませんので、これについては本利用ルールの適用はなく、自由に利用できます。</p> <p>1.1 出典の記載について</p> <p>1. 本コンテンツを利用する際は出典を記載してください。出典の記載方法は以下の例を参考に、実際のページ名やURL等に置き換えて記載してください。URLリンクが使えない場合は、①内のURLは該当する文言やリンクを振る形にすることもできます。</p> <p>〔出典記載例〕 出典：地域経済分析システムRESASウェブサイト（https://resas.go.jp/population-composition） 出典：「RESAS（地域経済分析システム）～人口構成分析」 出典：RESAS（人口構成分析）</p> <p>2. 本コンテンツを編集・加工等して利用する場合は、上記出典とは別に、編集・加工等を行ったこと及びその主体を記載してください。なお、編集・加工した情報を、あなたが国又は府省等が作成した未加工のままであるかのような態様で公表・利用してはいけません。</p> <p>〔本コンテンツを編集・加工等して利用する場合の記載例〕 「地域経済分析システムRESAS - 産業構造分析」(経済産業省) (https://resas.go.jp/industry-all)を加工して作成 「地域経済分析システムRESAS - 産業構造分析」(経済産業省) (https://resas.go.jp/industry-all)をもとに●株式会社作成</p> <p>1.2 第三者の権利を侵害しないようにしてください</p> <p>1. 本コンテンツの中には、第三者（国以外の者をいいます。）が著作権その他の権利を有しているものがあります。本コンテンツの内、第三者が著作権を有しているものや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権等）を有しているものについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。</p> <p>2. 本コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものもありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合は利用者の責任において確認してください。</p> <p>〔編集・加工・複製が可能なコンテンツの表示方法（マウスでクリック）〕</p>	<p>■利用規約</p> <p>RESAS のコンテンツ利用時のルールを記載しています。</p>

プライバシーポリシー

1. 基本的考え方
 地域経済分析システムRESASでは、RESASサイト（サブドメインを含むresas.go.jpドメイン配下のウェブサイト、以下特に記載がない限り同じです。以下「当ウェブサイト」といいます。）において提供するサービス（当ウェブサイトによる情報提供、各種ご意見の受付等）の円滑な運営に必要な範囲で、当ウェブサイトの利用者の情報を収集しています。収集した情報は、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

2. 収集する情報の範囲
 1. 当ウェブサイトに関するご意見やご要望は「お問い合わせ」フォームを通じて受け付けています。このフォームのご利用に当たっては、ご所属、お名前、メールアドレス、ご意見・お問合せ項目の記入をお願いします。
 2. 当ウェブサイトでは、参照元のサイトドメイン名（リファラー）、IPアドレス、当ウェブサイトの閲覧状況等の情報を自動的に収集します。

3. 利用目的
 1. 「2. 収集する情報の範囲」の1において収集した情報は、当ウェブサイトが提供するサービスを円滑に運営するための参考として利用します。「お問い合わせ」フォームを通じて収集した「ご意見・お問合せ項目」については、今後の政策立案等の参考とさせていただきます。「お名前」及び「メールアドレス」については、返信用の宛先として利用します。なお、これらの情報は、その内容に応じ、関係府省等に転送します。
 2. 「2. 収集する情報の範囲」の2において収集した情報は、当ウェブサイトにおいて安全かつ円滑にサービスを提供、運営するために利用します。

4. 利用及び提供の制限
 内閣府及び経済産業省では、法令に基づく開示要請があった場合、不正アクセス、脅迫等の違法行為があった場合その他特別の理由のある場合を除き、収集した情報を3の利用目的以外の目的のために自ら利用し、又は第三者に提供いたしません。ただし、お寄せいただいた「お問い合わせ」の総数等、匿名化された情報については、公表することがあります。

5. 安全確保の措置
 内閣府及び経済産業省は、収集した情報の漏えい、滅失又は毀損の防止その他収集した情報の適切な管理のために必要な措置を講じます。また、当ウェブサイトの運用の外部への譲渡に伴い、収集した情報の取扱いについても請負する場合があります。その場合には、受託先においても収集した情報の漏えい、滅失又は毀損の防止その他の収集した情報の適切な管理がなされるよう、必要な措置を講じます。

6. 適用範囲
 本ポリシーは、当ウェブサイトにおいての適用とします。関係府省等に対する情報の取扱いについては、各関係府省等のウェブサイトをご覧ください。

■ **プライバシーポリシー**
 RESAS の利用者情報の取扱いルールを記載しています。

利用環境・ロゴの利用

● 推奨ブラウザ
 当ウェブサイトは以下のブラウザで動作確認をしています。
 ・ Google Chrome
 ・ Safari
 ・ Microsoft Edge

● RESASロゴ利用時の禁止事項、ダウンロード
 RESASのロゴは、フリー素材としてどなたでもご利用いただけます。利用時の禁止事項をご確認いただき、ご利用ください。
 なお、RESASロゴを利用したことにより生じた損害等については、経済産業省では責任を負いません。経済産業省は、ロゴの不正使用、悪用およびその他違反行為に対して異議を申立てる権利を留保しています。

RESASロゴ利用時の禁止事項

① 変形させない	② 縁取りしない	③ 色を変更しない
		
④ ロゴの一部を改変しない	⑤ フォント・デザインを変更しない	⑥ 影を追加しない
		

ロゴのダウンロード
 RESASロゴ (黒)  RESASロゴ (白)

■ **利用環境・ロゴ利用**
 RESAS の推奨ブラウザやロゴ・バナー利用時のルールを記載しています。



「RESAS、RAIDA」ウェブサイトに関するお問い合わせ

内閣府 地方創生推進室

ご意見、お問合せ等がありましたら、下記の事項に記載の上、「内容確認画面へ進む」ボタンをクリックしてください。

必要事項を記入後、「内容確認画面へ進む」ボタンを押してください。

文字化けを防ぐため、半角カタカナ、丸数字、特殊文字は使用しないでください。
使用された場合、一部特殊文字は規則に従い、自動的に置き換えて受信を行います。
あらかじめ御了承ください。(詳細は「置き換え規則について」を御覧ください。)

1. 内容入力

2. 確認

3. 完了

所属 ※必須	<input type="text"/> 残り文字数30
氏名 ※必須	<input type="text"/> 残り文字数30
メールアドレス ※必須	<input type="text"/> 残り文字数50
ご意見・お問合せ項目 ※必須	<input type="checkbox"/> RESAS <input type="checkbox"/> RESAS-API <input type="checkbox"/> RAIDA <input type="checkbox"/> 地方創生☆政策アイデアコンテスト <input type="checkbox"/> その他
ご意見・お問合せ等	<input type="text"/> 残り文字数10000

■お問い合わせ

内閣府の「「RESAS、RAIDA」ウェブサイトに関するお問い合わせ」ページに移動します。

ご意見、お問合せ等がありましたら、こちらよりお問い合わせください。

3.2. マップ・グラフの共通機能

トップ画面でメニューを選択すると、対応する画面に切り替わります。

① 検索条件

② マップ機能

④ その他の機能

③ グラフ機能

人口推移グラフ
東京都

年	総人口 (人)	年少人口 (人)	生産年齢人口 (人)	老年人口 (人)
1960年	10,000,000	2,000,000	6,000,000	2,000,000
1965年	11,000,000	2,000,000	6,500,000	2,500,000
1970年	12,000,000	2,000,000	7,000,000	3,000,000
1975年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
1980年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
1985年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
1990年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
1995年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2000年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2005年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2010年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2015年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2020年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2025年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2030年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2035年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2040年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2045年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000
2050年	12,500,000	2,000,000	7,500,000	3,000,000

③ グラフ機能



① 検索条件

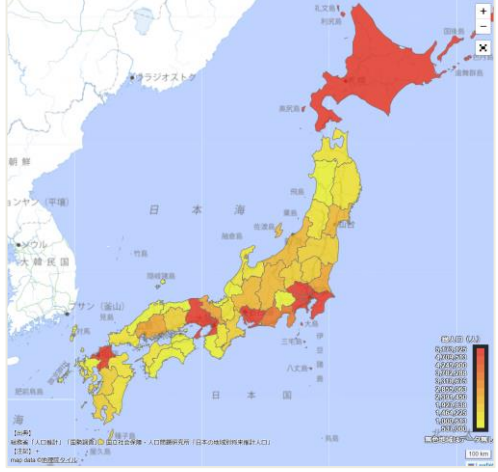

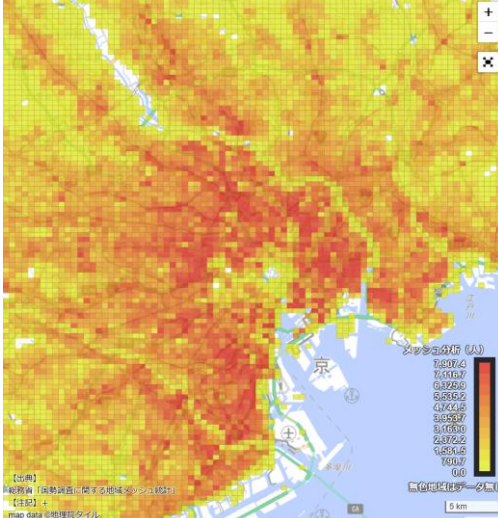
検索条件では、マップやグラフの表示内容について指定します。

以下に代表的な検索条件について記載します。

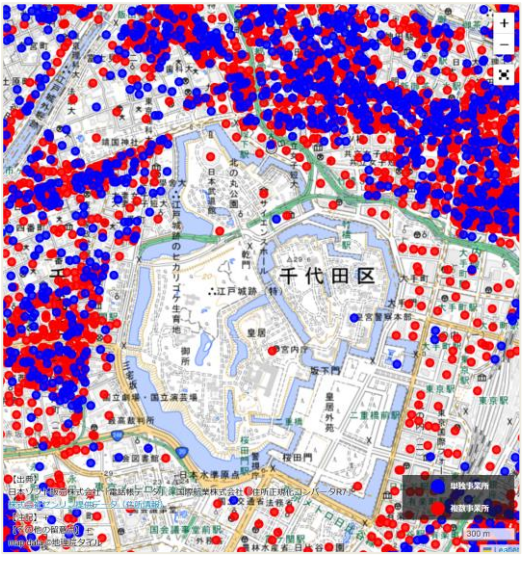

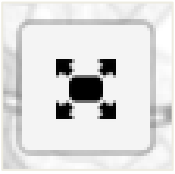
<p>表示する地域を指定する</p> <p><input type="radio"/> 都道府県単位 <input checked="" type="radio"/> 市区町村単位</p> <p>東京都 ▼</p> <p>└ 千代田区 ▼</p>	<p>■表示する地域を指定する</p> <p>データを都道府県単位もしくは市区町村単位で表示する場合に指定します。</p> <p>市区町村単位を選択した場合、選択可能な市区町村は指定した都道府県に含まれるものになります。</p> <p>※医療需給分析メニューでは二次医療圏の指定も可</p>
<p>表示年月を指定する</p> <p>2024年 ▼</p> <p>5月 ▼</p>	<p>■表示年、年月を指定する</p> <p>表示する年または年月を指定します。</p>
<p>表示する内容を指定する</p> <p>医療需要 ▼</p> <p>病院の推計入院患者数（傷病分類別） ▼</p>	<p>■表示する内容を指定する</p> <p>マップやグラフの表示内容を指定します。</p>
<p>表示する分類を指定する</p> <p>加工食品 ▼</p> <p>└ 調味料 ▼</p> <p>└ 醤油 ▼</p>	<p>■表示する分類を指定する</p> <p>上位の分類を指定することで、下位の分類で指定できる分類が合わせて変更されます。</p>
<p>表示方法を指定する</p> <p>表示方法</p> <p><input checked="" type="radio"/> 実数で表示する <input type="radio"/> 人口10万人あたりで表示する</p>	<p>■表示方法を指定する</p> <p>マップやグラフの表示方法を指定します。</p>

② マップ機能

以下にマップ部分の機能について記載します。

	<p>■ヒートマップ</p> <p>地域別の変動データを地図上に示された色の濃淡でその規模を表現しています。</p>
	<p>■花火図マップ</p> <p>2点の地域間の移動データを地図上に示された放射線の色の濃淡でその規模を表現しています。</p>
	<p>■メッシュマップ</p> <p>地域内の変動データを地図上に示されたメッシュ(四角)の色の濃淡でその規模を表現しています。</p>



	<p>■ポイントマップ</p> <p>地域内の位置データを地図上に示されたポイント（点）でその規模を表現しています。</p>
	<p>■ズームイン・ズームアウト</p> <p>地図上の中心点で表示を拡大・縮小することができます。</p>
	<p>■全画面表示切り替え</p> <p>マップの全画面表示と解除を切り替えることができます。</p>



■任意地域選択機能

「任意の地域を選択する」のチェックを入れると、マップ上の任意の範囲で地域を選択できます。地域は最大6つまで選択でき、任意の名称（10文字以内）を付けられます。

任意地域選択機能は、以下の一部のメニューでのみご利用いただけます。

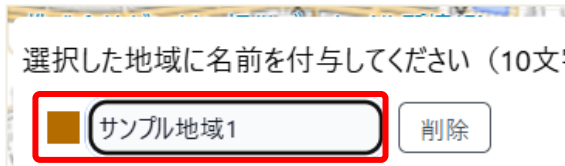
- 滞留人口メッシュ分析
- 事業所立地分析
- 観光地分析
- 地域人口メッシュ分析
- 将来人口メッシュ分析

1. 左メニューで、「任意の地域を選択する」のチェックを入れます。

2. マウスカursorの形が変化し、地域選択ができるようになります。

（地域指定する図形は、初期設定では長方形です）

画面下に、選択した地域の情報欄が表示されるようになります。



3. マップ上の任意の位置でマウスをクリックし、選択したい範囲と大きさになるようにドラッグすると、選択枠（カラーが自動的に割り振られます）が表示されます。

マウスを離すと選択枠が固定されます。

画面下に選択した地域が追加されます。

追加後、選択した地域名の右にある「削除」ボタンを押下することで、選択した地域を取り消すことができます。

4. 入力欄で選択した地域の名称を変更することができます。

5. マップ左上のボタンで地域を選択する図形を切り替えることができます。



6. 多角形を選択すると、カーソルの形が変わり、マップ上を押下することで選択地域の頂点を設定します。

指定したい地域を頂点で設定した後、最初の頂点をクリックするか、左上の完了ボタンを押下することで指定が完了し、画面下に選択した地域が追加されます。





7. 円形を選択すると、カーソルの形が変わり、マップ上を押下することで中心地点を設定できます。

マウスをドラッグしたまま、円の大きさを設定します。

指定が完了すると、画面下に選択した地域が追加されます。

8. 選択した地域の表示欄から各ボタンを押下することでそれぞれの情報を確認することができます。

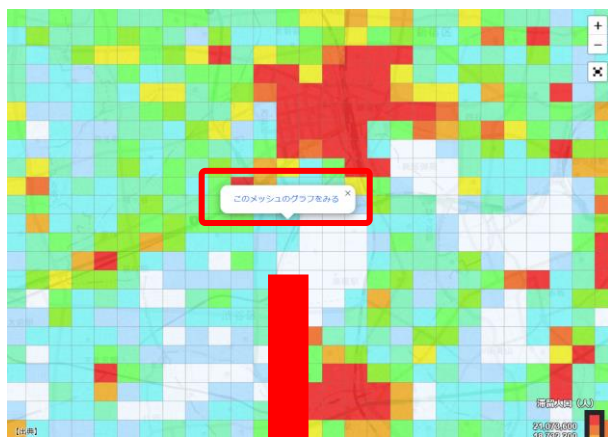


■メッシュ選択機能

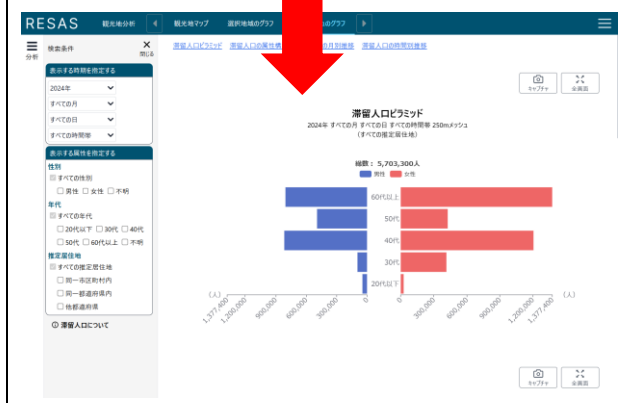
「メッシュ表示」のチェックを入れると、マップ上にメッシュを表示します。

メッシュ選択機能は、以下の一部のメニューでのみご利用いただけます。

- 通過人口メッシュ分析
- 観光地分析



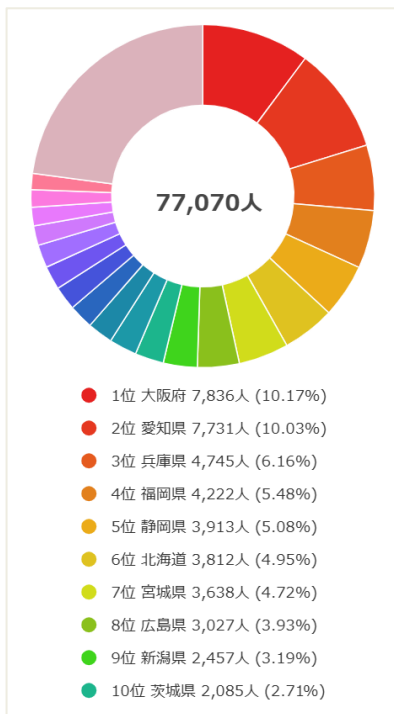
メッシュを選択すると、グラフで選択地域の詳細なデータが確認できます。



③ グラフ機能

以下にグラフ部分の機能について記載します。

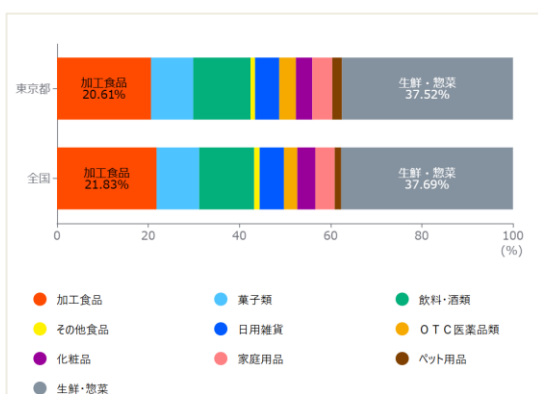
	<p>■折れ線グラフ</p> <p>時間の経過や連続的なデータの変動を視覚的に表示するためのグラフです。</p> <p>データポイントを線で結んだグラフで、変化の傾向やパターンを把握しやすくします。</p>
	<p>■棒グラフ</p> <p>カテゴリごとのデータを視覚的に比較するためのグラフです。</p> <p>各カテゴリは水平または垂直の棒で表現され、棒の長さがそのカテゴリの値の大きさを示します。</p>



■円グラフ

全体に対する各部分の割合を視覚的に表示するためのグラフです。

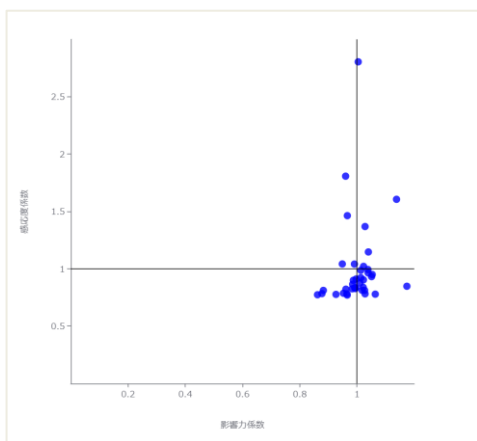
円を複数のセクションに分け、各セクションの大きさがその割合を表現します。



■積み上げ棒（絶対量）グラフ

複数のデータ系列の合計を視覚的に表示するためのグラフです。

各棒は、異なるカテゴリや要素の合計値を示しており、それぞれの部分が積み上げられていく形式で表示されます。



■散布図




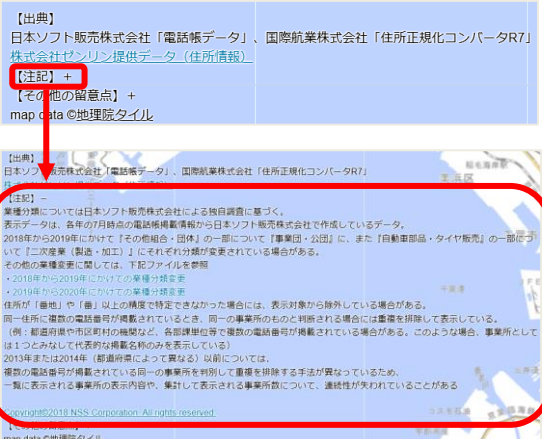
2 変数の関係性を視覚的に表示するためのグラフです。

データポイントが横軸（X 軸）と縦軸（Y 軸）の座標で表され、2 変数の相関や分布を把握しやすくします。

	<p>■比較機能</p> <p>「指定地域」で指定している地域に、他の地域を追加した形で、グラフを確認できます。</p> <p>比較地域は、最大で5地域まで選択できます。</p>
	<p>■合算機能</p> <p>「指定地域」で指定している地域に、他の地域を合算した形で、グラフを確認できます。</p> <p>合算地域は、最大で30地域まで選択できます。</p>
	<p>■全画面表示切り替え</p> <p>グラフの全画面表示と解除を切り替えることができます。</p>
	<p>■凡例</p> <p>グラフに表示されたデータの内容を説明しています。</p> <p>凡例の項目をクリックすることで、対応する情報の表示・非表示を切り替えることができます。</p>
	<p>■表示範囲</p> <p>四角の図形を左右にドラッグ又は「<」「>」をクリックして、表示範囲を選択します。</p> <p>四角の図形の左右側面をドラッグすると、表示範囲を伸縮させることができます。</p> <p>「リセット」をクリックすると、グラフの表示範囲が全範囲になります。</p>

④ その他の機能

以下にその他の機能について記載します。

	<p>■タブ切り替え機能 機能を切り替えることができます。</p>
	<p>■画面キャプチャボタン マップやグラフの画像を保存します。</p>
	<p>■データダウンロードボタン 検索条件に応じたデータをダウンロードできます。</p>
	<p>■マップ・グラフの説明 マップやグラフに関するデータの出典、注記、その他の留意点が表示されます。 「その他の留意点」や「注記」の右側の「+」をクリックすると、留意点や注記の詳しい説明が表示されます。 留意点や注記が表示された状態で「-」をクリックすると、表示が閉じます。</p>



3.3. スマートフォン画面の説明

スマートフォン、タブレット端末で RESAS の画面を見ることができます。

	<p>■ RESAS 画面を表示する</p> <p>パソコンで表示した場合と同様の内容が表示されます。</p>
	<p>■ 表示内容を指定する</p> <p>検索条件ボタンを押下すると左のようなモーダルが表示されます。</p> <p>以降はパソコン版と同様に表示したい内容を指定してください。</p>